



SG ホールディングス株式会社

2025 年 4 月 11 日

デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX 銘柄)において 「DX グランプリ 2025」に初選定

SG ホールディングス株式会社(本社:京都市南区、代表取締役会長:栗和田榮一)は、経済産業省、東京証券取引所および独立行政法人情報処理推進機構が選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄(以下「DX 銘柄」)」の選定企業の中から、“デジタル時代を先導する企業”として「DX グランプリ 2025」に初選定されました。これは、陸運業においては当社が初めての選定となります。

なお、当社が DX 銘柄に選定されるのは、2021 年、2022 年、2024 年に続き、今回で 4 度目となります。



DXグランプリ2025
Digital Transformation

■評価された点

- ・長期ビジョンの実現や経営戦略において、DX の活用を明確に示している点。
- ・DX 実現へ向けた実行能力の高さ。
- ・DX 戦略※についての明瞭な説明を高い頻度で実施している点。
- ・DX 活用を通じた既存事業の深化や新規事業の創出が、ビジネスモデルを発展させている点。
- ・成果について、ROI で計測するなどの先進的な取り組み。

※SG ホールディングスグループ DX 戦略 <https://www.sg-hldgs.co.jp/ir/management/dx/>

1. DX 実行能力

2030 年に向けた SGH ビジョン 2030「Grow the new Story. 新しい物流で、新しい社会を、共に育む。」を実現する上での DX の位置づけが明確なストーリーの下、分かりやすく語られている。組織づくりや IT システム構築、デジタル人材育成も明確に、そして着実に進められており、DX 実現に向けた道筋が見えやすく、DX 実行能力の高さを感じられる。

2. 情報開示

経営トップによる DX 戦略の説明が分かりやすく、明確に開示している。かつ、ステークホルダーへの対話もさまざまな媒体を通じて高い頻度で行われている。

3. 企業価値への貢献

デジタル技術活用を通じた既存事業の深化や新規事業の創出が、ビジネスモデルの発展につながるものである。かつ、成果について、ROI で計測しようとするなど、先進的な取り組みを行っている。

業務効率化、サービス強化とともに財務成果へ帰着するストーリーが明確であり、KPI も取り組み自体の成果指標から ROI まで幅広く設定されており、達成状況も明確である。

当社は今後も、お客さまおよび社会において、必要不可欠な存在(=インフラ)として、デジタル技術を活用したトータルロジスティクスの提供を通じ、“新しい物流”を創造してまいります。

■DX 銘柄について

「DX 銘柄」は、東京証券取引所の上場企業の中から、デジタル技術を前提として、ビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく「デジタルトランスフォーメーション(DX)」に取り組む企業を、「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX 銘柄)」として選定するものです。

経済産業省「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX 銘柄)」

<https://www.meti.go.jp/press/2025/04/20250411002/20250411002.html>

SG ホールディングスグループは、純粋持株会社 SG ホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

SG ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

tel:03-5677-1587 fax:03-5677-1515 mail:sg_h_pr@sg-hldgs.co.jp